

自治会からのお知らせ

◆赤い羽根募金

851戸、25万4千700円
 ◆年末たすけあい募金
 849戸、33万7千800円
 皆様の善意に對し
 感謝申し上げます。

◇これからの行事予定

*消防出初式

1月7日(土)

*第62回町一周駅伝競走大会

1月8日(日)
 三増運動公園 9時開会式
 10時スタート

*28年度町内会長・専門部長・専門部長の決定

2月4日(土) 定例役員会にて
 各地区の29年度役員は必ず出席をお願いいたします。
 (欠席裁判なきように)

*春日台区自治会定期総会

3月26日(日) 13時より



広報かすが

第52号

編集・発行 春日台区長
 発行責任者 水越 武

年頭のご挨拶

春日台区自治会

区長 水越 武



新年あけましておめでとうござ
 います。皆様には、お揃いで輝か
 しい新春をお迎えのことと存じま
 す。日頃は自治会活動に温かいこ
 理解とご協力を賜り役員一同感謝
 しております。本年もご協力の程
 お願い致します。

さて数ヶ月で年度末を迎え総会
 の時期も近づいてまいりました。
 春日台区自治会の現状として、
 ① 会員数が減る傾向にあり、自
 治会費の減少が見込まれます。
 組織確立の上から、未加入世帯
 の自治会加入促進と新たに春日台
 区民となられた家庭への勧誘に努
 めておりますが、近隣でこのよう

町内めぐり

手すき和紙体験

レインボープラザ(愛川繊維会
 館)では和紙の歴史・展示即売の
 他、手すき和紙・組ひもなどの体
 験教室があり、手すき和紙の体験
 をしました。初めての事なので緊
 張しました。

昔、町での手すき和紙は、中津
 川のほとりである海底(おぞこ)
 地区での紙作りで、江戸時代末期
 より、楮(こうぞ)を原料として
 始まりました。中津川の質の良い
 水が川さらしに適していたからで
 す。一般的には「おぞこかみ」と
 よばれ、丈夫な和紙として名が高
 く、障子紙・傘や風呂の紙などに使
 われていました。現在は、会館で
 伝統と技法を絶やさないために引
 き継いでおり、海底和紙は町指定
 文化財になっています。



[レインボープラザ]



[和紙原料の楮]



[手すき体験]



[完成したハガキ]

和紙の原料は、まず楮の皮を
 鍋で煮る→水に浸ける→ゴミを
 取る→一晩漂白剤に浸ける→水
 に浸ける→ゴミを取る→ミキサ
 ーで粉砕する(ここまでで二日
 程度かかります)。その後、パ
 ル・半原特産の糸をちりばめ、
 水に混ぜこれで完成です。
 それでは始めましょう。
 ハガキ大で5つに区切られた
 すぎた(木枠)で和紙の入った
 水をつく。前後左右に揺すり
 ます。なかなか厚さが均等にな
 らなくて何回か練習させて頂き
 ました。その後枠から外し、水
 分取りを3回し、100℃に熱せら
 れた鉄板の上で5分から10分
 間乾燥させ、郵便番号のスタン
 プを押して完成です。ここまで
 で約30分かかりました。



[組ひも製作機械]

編集後記

今年は春日台区自治会が創立して
 48年の年。「夏祭り」や「ふれあ
 いもつぎ」等には、沢山の子供
 達が集まりますが、春日台の二世、
 三世や四世の子供達にとっては、
 この地が生まれ育ったふる里で
 す。「夏祭り」などには、大勢の
 子供達が戻ってくるふる里になる
 様にしたいものです。
 M K

第62回愛川町一周
駅伝競走大会

若いチーム誕生!!

青少年育成会 志村和子

春日台として参加一チームと
 残念ではありますが、参加した
 いという強い意志を持った面々
 。一人一人頑張っていると思
 います。
 一本のタスキを次の人へとつ
 なぐチーム力を発揮して、ゴール
 を目指してほしいですね。
 地域の皆様、ご家族の皆様、
 沿道から温かいご声援をお願い
 致します。

(チームメンバー)

監督 加藤 正寿

1区	田中 郁也 (中2)
2区	橋口 誠也 (大1)
3区	阿部 凌 (中1)
4区	行方 健太 (高2)
5区	阿部 慶人 (高1)
6区	江成 祐哉 (大1)
7区	八木 祐平 (大3)
8区	渡辺 美桜 (高1)
補欠	江成 竜哉 (高1)
	前平 康平 (大1)

地域活動団体だより

「ファミリー文庫」

代表 藤本 義江

自治会会員の皆様こんにちは。
 存在を知らない方も多いと思いま
 す。自治会の御協力をいただい
 て児童館で活動している小さな小
 な図書館です。来月6月で45周年
 をむかえます。長く続いている結
 果、特に児童館は、乳児、小中学
 生向けと楽しく手に取ってもらえ
 る本がたくさん揃っています。最
 近は少子化で利用者が減っていま
 す。天気が悪くても笑顔で来て
 くれる常連さんや、本を借りたい
 ですと緊張しながらドアを開けて
 来てくれる子供達に力をもらいな
 がら、平均年齢70歳の私達5名
 は、午後の一時を楽しく過ごして
 います。小説随筆等一般書も多数
 あり、愛川町図書館から希望する
 本を取り寄せる事も出来ますので
 「図書館まではちょっと」とあき
 らめないで是非児童館においで下
 さい。
 木曜日(除く祝日)2時~4時
 半、お待ちしております。

ご参加ご協力
ありがとうございました

① 文化祭の開催

副区長 門屋 章

春日台会館と児童館で、11月4・5日に文化祭が開催されました。天候にも恵まれ2日間で506名の方が来場し賑わいました。

この文化祭は、生涯学習として春日台会館を利用している団体の、成果発表会となっています。会館では、詩吟、日本舞踊、フラダンス、小学生のエイサー、民謡、コーラス、カラオケなど、



児童館では、絵画、写真、書、芸、生け花などが披露されました。この行事に春日台区の大勢の人が参加され、文化に対する関心の高さが示され来場者に好評でした。

最後にご協力頂いた関係者にお礼を申し上げます。



② ふれあいもちつき

12月11日(日)

朝から良い天気にも恵まれて、児童館とその前の広場で、昔ながらのウスとキネを使って響き渡る中、大賑わいで餅が出来上がり、それに加え綿アメ、ポップコーンのサービスもあり、大人139名、子供106名の参加でした。

③ 年末大掃除

12月18日(日)

皆さんの大掃除参加で春日台全体がきれいになりました。このきれいな春日台を維持しましょう。



今年も、子供達による
プレイルールの
雑巾がけ



【やなぎ公園】

地域活動団体だより

「桑・春日」この地の
「ガシ」として共に地味大

「桑・春日」保存会 亀田 肇

春日台の呼称のルーツ「桑・春日」の復活を目指して保存会を立ち上げ3年目に入ります。今日はしっかりと根つき、枝葉は大きく伸びるのを見ている。かつて明治から昭和初期まで、ここ中津台地は「桑・春日」の生産地。関東一円から全国の養蚕農家への桑の供給地として栄えた。愛川にあっては養蚕は主要産業として、往時には桐生や岡谷等と共に生糸貿易でこの国の経済の一角を担った。私たちは、これら先人の功績を偲び春日台のレガシーとして、「桑・春日」と共に遠の地平に向かいたいと念ずるものです。



地区の皆様には、折々に柳公園を覗いて頂き、一層のご支援をお願います。

春日台会館だより

明けて

おめでどうございます

会館を利用している団体の総数は、前年度141団体となり、更に一般利用者を合わせると、なんと四万一千人の方々に利用していただいております。

小ホール、和室、大ホール等は6か月前から予約が可能です。生涯学習の拠点としてご利用下さい。本年度も「気配り・目配り」をモットーに、運営してまいります。皆さまの来館をお待ちしております。

春日台会館運営委員会

会館管理人募集について

一日二交代勤務の管理人を募集致します。

○募集人員 若干名 男女不問 春日台在住の方

○委託内容・委託料

会館服務規定による。詳細は面接時に説明します。

○委託期間 平成29年4月より原則2年間



生涯学習教室の開催

① ビーズアクセサリー教室

10月13日開催

一人一人が自分の好きなネットワーク作り挑戦です。小さいビーズに糸を通すのが大変です。取組むこと2時間半、出来ました。アドバイスを受けて、完成した世界に一つしかないネットワークを身につけハイポーズ。

○募集期間 平成29年1月15日～1月31日

○問い合わせ・応募受付 春日台会館「管理室」

☎ 286-7260



【ビーズアクセサリーの作品です】

② 第2回親子ピンポン教室

10月30日開催

4台の卓球台を並べフル回転「春日卓球クラブ」の皆さんにピンポンの楽しさを教えていただきました。ピンポンを通して親子のふれあいが深まり、和気あいの雰囲気でした。



③ 脳トレーニング教室

第1回 11月24日
第2回 12月7日



右手で三角
形を左手で丸
を空中で描き
ますが、いつ
の間にか一緒
になって大笑
いです。脳の
血流が増え若
返り、楽しい
一時でした。

「に」から始まり「に」で
終わる、しりとり中!



今後の生涯学習計画

① 健康講座「骨密度測定」

② 第3回親子ピンポン教室

③ Myふるさと料理教室

現段階、開催日は未定

問い合わせは「会館管理室」へ
☎ 286-7260